

# 総合的な学習の時間全体計画

三保小学校

<p><b>児童の実態</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく元気である。</li> <li>・あいさつはよくできる。</li> <li>・指示されたことには頑張れる。</li> <li>・自ら取り組むことが苦手</li> <li>・コミュニケーション力が弱い</li> </ul>	<p><b>学校教育目標</b></p> <p>豊かな心と自ら学ぶ力を持ち、共にたくましく生きる三保っ子の育成</p> <p>(1)基礎、基本が身に付き、それを活用することができる力                  (2)身に付けたものを基に、新たなものを作り出す力                  (3)友だちとの関わりの中から自分を見つめ直し、社会に生かそうとする力</p>	<p><b>保護者の願い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康的で安全に過ごせること</li> <li>・豊かな人間関係づくり</li> <li>・確かな学力を身に付ける</li> <li>・自ら考えて行動できる</li> </ul>
<p><b>地域の実態</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境に恵まれている</li> <li>・史跡が多い</li> <li>・伝統的な行事があり、学校へのサポートも熱心である。</li> </ul>	<p><b>総合的な学習の時間の目標</b></p> <p>○地域の自然・文化などを活用した探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、解決していく中で、必要な知識・技能を身に付け、地域の良さや、そこに働く人の良さに気付く。                  ○課題を解決するために、必要な資料を集めたり、比較、分析を行ったりすることを通して自らの考えを確かなものとし、その思いを伝えることができる。                  ○相手の立場や思いを尊重するとともに、地域の人々やものと主体的、積極的に関わろうとすることができる。</p>	<p><b>地域の願い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や歴史を大切にし、誇りを持つ子供</li> <li>・きちんとあいさつができる子供</li> <li>・周りの人ときちんと関わり合える子供</li> </ul>

【総合的な学習に時間において育成を目指す資質・能力】

学年	3	4	5	6	全学年		
探究課題	地域の高齢者と支援する人々	地域の自然と環境問題に関わる人々	地域の伝統文化と継承する人々の思い	地域の歴史と人々の願い	振り返り		
テーマ	お年寄りと交流しよう	ふるさとと川、犬丸川	北原人形芝居	三保の歴史遺産			
育成を目指す具体的な資質能力	知識	・地域の高齢者施設の暮らしや地域の高齢者の思いを知る	・犬丸川の環境と、それを守ろうとしている人々の工夫や努力について知る	・北原人形芝居の歴史と伝統芸能としての価値や、その継承に力を注ぐ人々の思いを知る	・地域に残る歴史遺産について、成立の歴史や変遷、その保存や継承に力を注ぐ人々の思いを知る	資質・能力の三つの柱に沿って自分の学びを自覚的に振り返る	
	考えるための技法	思考ツールを使うことによってよさを実感し、順序付ける・比較する・分類する・理由付けする・関連付ける・多面的に見る・多角的に見る・見通す・具体化する・抽象化する・構造化する等を身に付ける。					
	コミュニケーションスキル	①順序を考えて話す。 ②一番言いたいことは何かを考えながら聞く。 ③地域の方にあいさつし、丁寧な言葉で話す。	①自分の考えを入れながら話す。 ②自分の考えと比べながら聞く。 ③地域の方と場に応じた言葉遣いで話す。				
	思考力・判断力・表現力	課題の設定	学校の特性や地域との関わりを通して関心のある課題を作り、解決の方法を考えることができる。	活動の意図や目的を明確にして自分で課題を作ることができ、解決方法や手順を考え、見直しを持って計画を立てることができる。			
	情報の収集	教師の支援により、手段を選択し情報を収集する。	自分なりの手段を選択し、必要な情報を収集する。				
	整理・分析	課題解決に向けて、観点に合わせて情報を整理し考えることができる。	課題解決に向けて、目的に沿って考えることができる。				
	まとめ・表現	相手や目的に応じて、分かりやすく表現する。	相手意識や目的意識を持って表現方法を選択し、工夫して表現することができる。				
	学びに向かう力・人間性等	主体性	課題解決に向け、探究活動に向け進んで取り組もうとする。	目標を持って、課題解決に向け、探究活動に向け進んで取り組もうとする。			
	自己理解	自分のよさや成長に気付く。	自分の特徴やよさを理解し、自己有用感を持つ。				
	将来への意欲	探究的な活動を通して、自分の生活を見直しこれからの生活を意欲的に送ろうとする。	探究的な活動を通して、自己の生活や生き方を考えこれからの生活や将来に目標を持つことができる。				
協働性	友だちの意見を比べたり取り入れたりしながら、協力して学び合うことができる。	友だちと力を合わせて活動したり、他者の立場を尊重しながら学び合うことができる。					
他者理解	自分と違う意見や考えのよさを見付けることができる。	異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究的な活動に取り組むことができる。					
社会参画	探究的な活動を通して、地域との関わりの中で自分でできることを見付けることができる。	探究的な活動を通して、進んで地域の問題の解決に取り組もうとする。					

<p><b>【学習活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人、もの、ことと関わりながら学習を進めることができるテーマを設定する</li> <li>・テーマ追求の過程で、自ら課題を設定していく。</li> <li>・探究の結果を表現する時間と場の確保をする。</li> </ul>	<p><b>【指導方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が主体的に活動できるよう、明確な課題を設定するとともに、見通しを持たせる。</li> <li>・問題意識の継続ができるよう3～4のサイクルで回していく。</li> <li>・目的や意図に応じて思考ツールを活用させる。</li> <li>・体験活動を重視する。</li> <li>・各教科との関連を意識した指導を行う。</li> </ul>	<p><b>【指導体制】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活科との連携を図り、指導の継続性をもつ。</li> <li>・地域の組織との連絡を取れる地域担当者を配置し、必要な情報をすぐに共有できるようにする。</li> <li>・全職員で地域での活動ができやすいサポート体制を組織する。</li> <li>・全学年の互見授業の設定により、授業力向上を図る。</li> </ul>	<p><b>【学習評価】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思考ツール、ノート等を基に個人内評価を重視する。</li> <li>・成果物、板書記録により、指導の評価、改善を図る。</li> <li>・学年部会により、目指す資質能力と授業の実際との確認を行いながら単元計画の見直しを行いながら進める。</li> </ul>
--	--	---	---